

【市山区で男の料理教室を開催】

2月28日に、あいみ富有の里地域振興協議会事業の一環で、男の料理教室が農村環境改善センターで開催されました。今回は、市山区の男性40～50歳代の有志10名が、市山食生活改善推進委員3名の指導を受けて、初の取り組みです。

メニューは【焼きアジの姿寿司、ちんげん菜のサラダ、白菜と鶏肉のクリームスープ、もちもちポテト大福】等と、メニューも盛りだくさん。作業は3グループに分かれ、このような教室はほとんど初体験の参加者でしたが、ワイワイ・ガヤガヤと賑やかなうちに、予定していた時間内に出来上がりました。

しかし、同じ指導を受けながら生徒の腕がついていかず、メニューによってはグループごとに味が違うものもありました。でも、「うまい！うまい！」と自画自賛？少しお酒も入り、楽しく盛り上がった料理教室となりました。

主催：ふれあい部



【高姫公民館祭りに「けすゾウくん」が出動しました】

2月28日（日）高姫公民館祭りに防災コーディネーター岡田好弘さんによる火災の豆知識についてのお話を聞いた後、消火訓練を行いました。お昼は皆でなが〜いノリ巻きに挑戦して食べました。皆さまの力作の展示もあり、午後には浅井にお住まいの服部麻知子先生のご指導により染織体験で土顔料染めをして楽しい一日を過ごしていただきました。



◇山口県「仁保地域開発協議会」視察に行きました

3月6日、7日山口県仁保地域開発協議会へ視察に行きました。平成13年度に全国表彰で地域が天皇杯を受賞した協議会で、各組織の活動や運動の歴史はまさにこれから富有の里で目指すべき理想の姿ではないかなと感じたところです。なにはさておいても一番大切なのは人と人との繋がり信頼関係です。仁保の事務局長さんの言葉に「みんなで焼肉をすることが大事だ」と言った一言が印象に残りました。次の日は島根県中山間地域研究センターにお邪魔して、青空市のノウハウを勉強してきました。二日間研修づくしの視察で大変だったと思いますが、これからの地域づくりのためになったと感じています。



◇可燃ごみの減量方法

教科書・ノートは古紙類へ

「あいみ富有の里」の可燃ごみの量は、19年度と比較すると2月末現在で93.9%で、6.1%の削減です。このままで行くと2年連続5%削減は可能かと思われます。

3月は引越しシーズンです。3月下旬から一気にごみ量が増えます。昨年3月の南部町全体の量を見てみると、3月1週目に比べ3月最終週は12%増加しています。この時分の減量が大切になってきます。

片づけをされる時、教科書・ノートなどの紙類は古紙類に出しましょう。3月24日が古紙類の収集日です。出し忘れのないようお願い致します。

主催：地域づくり部



富有の風

2月12日から17日間にわたるバンクーバーでの冬季オリンピックが閉幕した。私はテレビでいろいろな競技を観ながら、その選手の多くは知らないけれど、何だかドキドキして、また固唾をのんでじっと、あるいは大きな声を出して応援していた。さまざまな選手から大きな感動、勇気、元気を貰った。そして、今度は3月13日から22日まで10日間、パラリンピックが開催される。テレビ、新聞等でどの程度伝えられるかはわからないが、きっとたくさんの人々に大きなメッセージを伝えてくれるものと思う。

自分も・・・頑張らなくっちゃ。

(H)

行事案内

富有塾

主催：総務企画部

日時：3月21日(日)15:00から17:00

場所：いこい荘

第5回の講師の先生は岡田昭博さんです。今回はデジタルカメラ入門です。ご家庭にあるデジタルカメラの使い方を教わるチャンスですので、みなさんお誘い合わせのうえご来場ください。

※デジタルカメラ持参でお越しください。

